



- ◆ あいさつ
- ◆ 同窓生というつながり
- ◆ 支部だより
- ◆ 梨高NEWS

あいさつ

同窓会長 三科 典子



心配されたコロナも5類に移行し多くの人々との交流制限が緩和されたのに伴い、我々の同窓会の活動も昨年を上回る成果を得ることができました。昨年までは、役員会等に於いても常にコロナ等の心配があり、最大限の注意を払わなければならず、何度も紙上開催となりました。今年度は、年4回の役員会も滞りなく開催されました。その役員会の折には多くの方々から様々な情報交換、前向きなご意見等を頂き同窓会活動の大きな力となりました。

そんな中で、今年度の同窓会事業の一つに「同窓会会則」の見直しがありました。先輩方から長年に渡り引き継いでまいりました同窓会会則ですが、時代の変化に伴い見直しを行う必要があるとのご意見から回数を重ね検討した結果、この度、実態に即応した改正をおこなうこととなりました。また、同窓会のメイン事業でもあります「同窓会研修旅行」は、コロナ感染症流行の為暫くの間開催を中止しておりましたが、今年度ようやく実行に至ることができました。人間は人との触れ合いを通じて成長するものです。そんな意味でも心に残る研修の機会となりました。

同窓会というものは、旧知の友や先輩後輩を繋ぐ集団です。その中で交流を図ったり、相互の交流を深めたりする場です。これからも先輩と後輩が手を取り合って参りたいと思います。

同窓生というつながり

学校長 清水 規与美



今年度4月より着任し、もう1年が過ぎようとしています。この間、同窓生の皆様方には絶えず温かいご理解とご援助をいただき感謝しております。

4月30日に4年ぶりに開催された梨窓会総会を始め、役員会、研修会と、何回か同窓会に参加させていただきましたが、そのたびに感じたのは学校というものの不思議さです。同窓生それぞれが過ごした高校時代の学び舎では決して出会うことのなかった年齢を異にする方々が、「かつて山梨高校の生徒であった」というつながりの中、和やかに語り合っているのです。同じ時間を共有することなしに、“かつてそこ(学校)に居た”というだけで同窓生という絆ができあがる不思議。それは脈々と受け継がれている学校文化、あるいは伝統の力でしょうか。

令和6年は元旦から能登半島地震が起こり、大変心配な年明けとなりました。犠牲になられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被災された皆様にご心からお見舞い申し上げます。被災地に心を寄せつつ、私たちも防災には一層気を配り、周囲の人とのつながりを大事にしていきたいと思っています。

今年度も全日制129名、定時制6名の生徒が無事卒業を迎え、同窓生の仲間入りをさせていただきました。後々までも同窓生の絆でつながりを持っていいただければ、こんなに嬉しいことはありません。今後も卒業生・在校生への変わらぬご支援をお願いし、ご挨拶いたします。

支部だより

甲府支部

支部長 保坂 早苗

甲府支部は昭和48年に規約が施行され、昨年が支部誕生50周年となりました。

初めて役員会に出席した際に、先輩の役員さんは颯爽と現れ、佇まい

も凛とされ、“美しく年を重ねる”様子に感銘を受けました。「支部発足当時の会員数は多く、総会へは殆どの方が参加され、同窓生で無尽をするグループなどもあった。」とのことでした。

現在は残念ながら新規会員者は無く、高齢化に伴い会費の徴収や役員会を負担に感じて役員を辞退される方、或いは退会される方もあり、会員数は減少しております。

50周年節目に支部長を引き受けたものの、今後の活動をどのように繋いでいったらよいのかを支部役員さんと相談し、“会費を徴収しない方向で繋いでいく方向”を探っていくことを確認しました。

当面、同窓会だよりが配布されるのを機に役員会を開催し、会員にはポスティングして学校の様子をお伝えするとともに、新規会員の勧誘にも活用していきたいと思っています。

<研修会報告>



昼食会場シャトレゼホテルにらさきの森にて集合写真

コロナ禍でしばらく延期になっておりました研修旅行でしたが、令和5年10月23日「ほほえみの一日」と題して今回は韮崎・北杜方面に行き参りました。

コロナ禍に鑑み、乗り降りが少し大変かとは思いました

が、バスの中に長時間滞在しないような企画を考えました。

コースは、三代校舎→安達原玄仏画美術館→レストランにらさきの森にて食事→身曾岐神社→道の駅こぶちざわ→県立博物館「宝塚歌劇の世界」等を見学。参加者の皆様から「しっかり親睦を深めながら大変有意義でとても楽しかった」との感想をいただき役員一同ホッとしております。全日程を怪我も無く時間通り終えられたことは、言うまでもなく皆様の多大なご協力があったからこそ深く感謝しております。ありがとうございました。



三代校舎ふれあいの里にて吉原顧問様を囲んで

梨高NEWS

7名に梨窓会奨学金授与

令和5年度梨窓会奨学金授与式が12月7日に行われ、学業・人物ともに優れ、模範的な7名の生徒に証書と奨学金が授与されました。

三科会長と清水校長先生から日頃の努力を讃え、今後の活躍に期待する温かな言葉をいただきました。同窓会も応援します。



三科同窓会会長から授与されました



全員で集合写真

在校生の活躍 (高校のホームページから抜粋)

○ハンドボール部女子優勝

ハンドボール部女子は10月22日に小瀬体育館で行われた県高校新人大会の決勝戦で日川高校に勝利して優勝しました。応援ありがとうございました。

○梨高ボランティアユニット「ウーバ」

梨高ボランティアユニット「ウーバ」が設立され、活動を開始することになり、呼びかけで多くの生徒が集まりました。「ウーバ」はラテン語でぶどうの意味です。

○部活動の様子



部長全員集合



野球部壮行会



吹奏楽部



書道部



体育大会



梨窓WALK

令和6年度

山梨高等学校同窓会総会

令和6年4月29日(月) 昭和の日

受付▶9:00~/開会9:30

会場▶山梨高等学校梨窓文化創造館

会員券▶3,000円(賛助金1,000円含む)

<当番幹事> 昭和55年度・平成12年度卒業生

同窓会長 三科 典子 実行委員長 菊嶋 一枝

編集後記

梅の花に春の気配を感じます。同窓会の皆様にはお元気でお過ごしのことと拝察いたします。同窓会だより24号をお届けします。年1回の発行となります。少しでも同窓会の情報をお伝えできたらと思っています。皆様のご健勝をお祈りいたします。(平野)

山梨県立山梨高等学校 同窓会事務局

〒405-0018 山梨県山梨市上神内川194
TEL0553-22-1621/FAX0553-22-1623
<http://www.yamah.kai.ed.jp/>